

多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 松濤会	代表者	松本 定信	法人・事業所 の特徴	海と山が見える立地にあり、登録は 29 名、通い 18 名、宿泊 9 名の施設です。通いサービスを中心に宿泊・訪問サービスを柔軟に組み合わせ、家庭的な雰囲気の中、顔なじみの職員が対応することで、住み慣れた自宅での生活を支援しています。座位浴とチェアーインバスがあり、利用者様の状態・希望に合わせてご利用できます。またカラオケや車いすダンスなどの余暇活動も充実しています。
事業所名	小規模多機能型居宅 介護事業所 銀砂台 「本宮町クラブ」	管理者	石川 美也子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	1 人	1 人	1 人	人	人	人	6 人	人	10 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			開所して間もないため、当初の目標としては良いのではないかと思います。周りの協力を得ながら良い施設にする必要がある。ヒヤリハットと事故との違いがわからないとの声が他事業所で聞かれるが、職員は理解できるようにする必要があるのではないかと。	ヒヤリハットについて勉強会を行う。
B. 事業所のしつらえ・環境			小規模多機能型居宅介護事業所としては大きな施設ではないかと思う。	季節感のある飾りつけをすることによって、居心地の良い環境作りをする。
C. 事業所と地域のかかわり			開所して間もないため、地域交流等は今後の課題になるのでは。	地域のイベント等に参加し、地域に知られる施設になるよう努力する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			地域の方を交えた会議として、運営推進会議は行っている。地域との交流等は今後の課題になると思う。	天気の良い日には、外出や散歩に出かけ、地域との交流をはかる。
E. 運営推進会議を活かした取組み			開所間もないため、取組みについては今後の課題になると思う。2 回開催された運営推進会議で具体的に出た意見として、運営推進会議要綱を作成した。	運営推進会議録を各自確認し、情報を共有することによって、出された意見等の改善ができるよう努力する。
F. 事業所の防災・災害対策			防災訓練をまだ 1 回しか行ってない。内部のみで行い課題が多くあった。	地域住民が参加できる避難訓練を企画する。